




Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

[コンピュータ内部の作業](#)
[部品の追加および交換](#)
[仕様](#)
[Diagnostics \(診断\)](#)
[パスワード](#)
[セットアップユーティリティ](#)

メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

DELL™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、本書の Microsoft® Windows® OS についての説明は適用されません。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。
© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用されている商標について: Dell および DELL ロゴ、Latitude、TravelLite、Wi-Fi Catcher、および ExpressCharge は Dell Inc. の商標です。Intel、Pentium、Celeron、Intel Atom、および Core は Intel Corporation の商標または登録商標です。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、デルは許可を得て使用しています。TouchStrip は、Zvetco Biometrics, LLC の商標です。Blu-ray Disc は、Blu-ray Disc Association の商標です。Microsoft、Windows、Windows Server、MS-DOS、Aero、Windows Vista、および Windows Vista スタートボタン は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Adobe および Adobe ロゴ、Adobe Flash Player は Adobe Systems Incorporated の商標です。

本書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2009 年 6 月 Rev.A00

[目次に戻る](#)

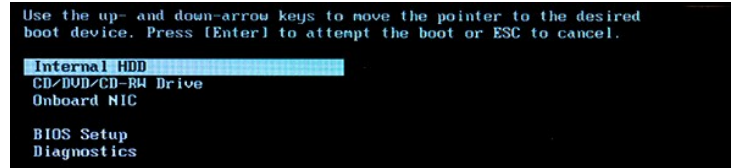
セットアップユーティリティ

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

- [<F12> メニュー](#)
- [セットアップユーティリティの起動](#)

<F12> メニュー

Dell ロゴが表示された時に <F12> を押すと、1 回限りの起動メニューと、コンピュータで有効な起動デバイスのリストが表示されます。起動メニューに表示されるデバイスは、コンピュータに取り付けられている起動可能なデバイスによって異なります。



このメニューは、特定のデバイスから起動する、またはシステム診断を実行する場合に役立ちます。この起動メニューを使用しても、BIOS に保存されている起動順序は変更されません。

セットアップユーティリティの起動

<F2> を押してセットアップユーティリティを起動し、ユーザー定義が可能な設定を変更します。このキーを押してもセットアップユーティリティが起動しない場合は、キーボード LED が最初に点灯した時に <F2> を押します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Diagnostics(診断)

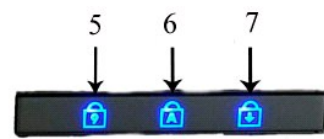
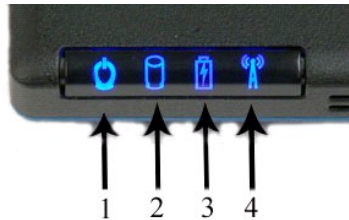
Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

- [Diagnostic\(診断\)ライトコード](#)
- [バッテリーライトコード](#)
- [POST エラーのライトコード](#)

Diagnostic(診断)ライトコード


診断用ライトはコンピュータの次の 2 カ所にあります。

- 1 パームレストの左下部
- 1 キーボードの右上部




1	電源ライト	2	ハードドライブアクティビティライト
3	バッテリーライト	4	ワイヤレスネットワークアクティビティライト
5	テンキーライト	6	Caps Lock ライト
7	スクロールロックライト		

バッテリーライトコード

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 ライトは次のように動作します。

- 1 青色の点灯 - バッテリーが充電中である
- 1 青色の点滅 - バッテリーの充電が完了している
- 1 オレンジ色の高速点滅のち緑色が点灯 - バッテリーに一時的な故障が発生
- 1 オレンジ色の高速点滅 - バッテリーに致命的な故障が発生











コンピュータがバッテリーで動作している場合、 ライトは次のように動作します。

- 1 消灯 - バッテリーが十分に充電されている(または、コンピュータの電源が切れている)
- 1 オレンジ色の点滅 - バッテリーの残量が低下している
- 1 オレンジ色の点灯 - バッテリーの残量が非常に低下している
- 1 オレンジ色の高速点滅のち緑色が点灯 - バッテリーに一時的な故障が発生
- 1 オレンジ色の高速点滅 - バッテリーに致命的な故障が発生

POST エラーのライトコード

テンキーライト、Caps Lock ライト、スクロールロックライトも、POST エラーの問題の診断に使用されます。

表示	説明	処置
点灯 - 点滅 - 点滅		1. サポートされているメモリモジュールを取り付けます。

 <p>点滅 - 点灯 - 点灯</p>	SODIMM が取り付けられていません。	<ol style="list-style-type: none"> メモリが取り付け済みの場合は、各スロットのメモリモジュールを 1 度に 1 枚ずつ抜き差しします。 別のコンピュータで動作確認済みのメモリを取り付けてみるか、またはメモリを交換します。 システム基板を交換します。
 <p>点滅 - 点灯 - 点滅</p>	システム基板エラーです。	<ol style="list-style-type: none"> プロセッサを抜き差しします。 システム基板を交換します。 プロセッサを交換します。
 <p>点滅 - 点灯 - 点滅</p>	LCD パネルエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> LCD ケーブルを抜き差しします。 LCD パネルを交換します。 ビデオカードまたはシステム基板を交換します。
 <p>消灯 - 点滅 - 消灯</p>	メモリ性能エラーです。	<ol style="list-style-type: none"> 互換性のあるメモリモジュールを取り付けます。 メモリが 2 枚取り付けられている場合は、1 枚を取り外してテストします。もう一方のモジュールを同じスロットに取り付けてテストします。両方のモジュールを使用してもう一方のスロットをテストします。 メモリを交換します。 システム基板を交換します。
 <p>点灯 - 点滅 - 点灯</p>	メモリが検出されましたがエラーがあります。	<ol style="list-style-type: none"> メモリを抜き差しします。 メモリが 2 枚取り付けられている場合は、1 枚を取り外してテストします。もう一方のモジュールを同じスロットに取り付けてテストします。両方のモジュールを使用してもう一方のスロットをテストします。 メモリを交換します。 システム基板を交換します。
 <p>消灯 - 点滅 - 点滅</p>	モデムエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> モデムを抜き差しします。 モデムを交換します。 システム基板を交換します。
 <p>点滅 - 点滅 - 点滅</p>	システム基板エラーです。	<ol style="list-style-type: none"> システム基板を交換します。
 <p>点滅 - 点滅 - 消灯</p>	オプション ROM エラーです。	<ol style="list-style-type: none"> デバイスを抜き差しします。 デバイスを交換します。 システム基板を交換します。
 <p>消灯 - 点灯 - 消灯</p>	ストレージデバイスエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> ハードドライブと光学式ドライブを抜き差しします。 ハードドライブのみおよび光学式ドライブのみでコンピュータをテストします。 障害の原因となっているデバイスを交換します。 システム基板を交換します。
 <p>点滅 - 点滅 - 点灯</p>	ビデオカードエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> システム基板を交換します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

部品の追加および交換

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

- [バッテリー](#)
- [アクセスパネル](#)
- [コイン型電池](#)
- [ヒートシンク](#)
- [ハードドライブブラケット](#)
- [ディスプレイベゼル](#)
- [ディスプレイパネル](#)
- [ディスプレイパネルブラケット](#)
- [DC 電源ケーブル](#)
- [ヒンジカバー](#)
- [キーボード](#)
- [メモリ](#)
- [WLAN カード](#)
- [ハードドライブ](#)
- [ディスプレイアセンブリ](#)
- [ディスプレイの LED ボード](#)
- [ディスプレイケーブル](#)
- [ディスプレイヒンジ](#)
- [システム基板](#)
- [Bluetooth® ワイヤレステクノロジー搭載の内蔵カード](#)

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

パスワード

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

- [システムパスワードの使い方](#)
- [システム管理者パスワードの使い方](#)
- [ハードドライブパスワードの使い方](#)

パスワードは工場出荷時には無効になっています。パスワードを使用する場合は、セットアップユーティリティでパスワード機能を有効にする必要があります。パスワードを忘れた場合は、www.support.jp.dell.com で、コンピュータに設定したパスワードをクリアする方法を検索してください。

システムパスワード、システム管理者パスワード、ハードドライブパスワードはすべて、お使いのコンピュータを不正アクセスから保護しますが、それぞれ異なる機能を持っています。以下の表に、お使いのコンピュータで利用可能なパスワードの種類と機能について示します。

パスワードの種類	機能
システム	使用を許可されていないユーザーのアクセスからコンピュータを保護します。
システム管理者	コンピュータの修理や再設定を行うシステム管理者や技術者にアクセス権限を付与します。 システムパスワードによってコンピュータへのアクセスを制限できるのと同様に、セットアップユーティリティへのアクセスも制限できます。 システムパスワードの代わりに使用することができ、使用を許可されていないユーザーのアクセスからコンピュータを保護します。
ハードドライブ	使用を許可されていないユーザーのアクセスから内蔵ハードドライブまたは外付けハードドライブ（使用している場合）のデータを保護するために使用します。


パスワードは、コンピュータやハードドライブのデータに対して高度なセキュリティ機能を提供します。ただし、この機能だけでは万全ではありません。データのセキュリティをより確実なものにするために、スマートカード、データ暗号化プログラム、または暗号化機能の付いた PC カードなどを使って、ユーザー自身が保護設定を追加する必要があります。

システムパスワードの使い方

システムパスワードは、使用を許可されていないユーザーのアクセスからコンピュータを保護するために使用します。システムパスワードを設定すると、コンピュータの電源を入れるたびにパスワードを入力する必要があります。パスワードを設定した後にはコンピュータを起動すると、次のようなメッセージが毎回表示されます。

```
Please type in the system or administrator password and press <Enter>.
(システムまたは管理者パスワードを入力して、<Enter> を押してください。)
```

操作を続けるには、パスワード(最大 8 文字)を入力します。2 分以内にパスワードを入力しないと、自動的に直前の状態に戻ります。


 **メモ:** システム管理者パスワードを無効にすると、同時にシステムパスワードも無効になります。


システム管理者パスワードが設定されている場合は、システムパスワードの代わりに使用することもできます。別途システム管理者パスワードの入力が求められることはありません。

システム管理者パスワードの使い方

システム管理者パスワードは、コンピュータを修理または再設定するシステム管理者またはサービス技術者のためのものです。システム管理者や技術者が複数のコンピュータに同一のシステム管理者パスワードを登録すると、ユーザーはシステムパスワードを設定することができます。

システム管理者パスワードを設定すると、セットアップユーティリティの **Configure Setup** オプションが有効になります。**Configure Setup** オプションは、システムパスワードによってコンピュータへのアクセスを制限できるのと同様に、セットアップユーティリティへのアクセスが制限できます。システム管理者パスワードは、システムパスワードの代わりに使用することもできます。システムパスワードの入力を求められた場合、常にシステム管理者パスワードで代用できます。

 **メモ:** システム管理者パスワードを無効にすると、同時にシステムパスワードも無効になります。

 **メモ:** システム管理者パスワードを使ってコンピュータへのアクセスはできますが、ハードドライブパスワードが設定されている場合、ハードドライブへのアクセスはできません。

ハードドライブパスワードの使い方

ハードドライブパスワードは、使用を許可されていないユーザーのアクセスからハードドライブ上のデータを保護するために使用します。外付けハードドライブをご使用の場合、そのドライブにプライマリハードドライブと同じ、または異なるパスワードを設定することもできます。

ハードドライブパスワードを設定すると、コンピュータの電源を入れるたびにパスワードを入力する必要があります。また、スタンバイモードから通常の動作に復帰する際にも、必ず入力する必要があります。ハードドライブパスワードを有効にした場合、コンピュータを起動するたびに次のようなメッセージが毎回表示されます。

```
Hard-disk #*****-****, the system Primary HDD, is
protected by a password authentication system. You cannot
access data on this hard drive without the correct password.
Please type in the hard-disk drive password and press <Enter>.
```

```
(ハードディスク #*****-****、システムプライマリ HDD は
パスワード認証システムにより保護されています。正しいパスワードの
入力がない場合は、このハードドライブのデータにアクセスできません。
ハードディスクドライブパスワードを入力して、<Enter> を押してください。)
```

操作を続けるには、パスワード(最大 8 文字)を入力します。直前の状態に戻るには、<Esc> を押します。2 分以内にパスワードを入力しないと、自動的に直前の状態に戻ります。


パスワードを間違えると、次のメッセージが表示されます。

```
Invalid password (無効なパスワードです)
[Press Enter to retry] ([再度入力してください])
```

他の起動デバイスから起動するようにセットアップユーティリティの **Boot First Device** オプションで設定している場合、パスワードを 4 回以上間違えて入力するとコンピュータは他の起動デバイス

からの起動を試みます。Boot First Device オプションで別のデバイスから起動するように設定されていない場合は、コンピュータの電源を入れたときの動作状態に戻ります。

ハードドライブパスワード、外付けハードドライブパスワード、およびシステムパスワードが同じ場合、プロンプトでシステムパスワードの入力だけが求められます。ハードドライブパスワードがシステムパスワードと異なる場合、プロンプトで両方のパスワードの入力が求められます。2 つのパスワードを別々に設定することで、セキュリティを向上することができます。

 **メモ:** ハードドライブパスワードが設定されている場合、システム管理者パスワードを使ってコンピュータへのアクセスはできますが、ハードドライブへのアクセスはできません。


[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

仕様

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

- [プロセッサ](#)
- [SD メモリカードリーダー](#)
- [メモリ](#)
- [通信](#)
- [オーディオ](#)
- [キーボード](#)
- [バッテリー](#)
- [サイズと重量](#)
- [システム情報](#)
- [ポートとコネクタ](#)
- [ビデオ](#)
- [ディスプレイ](#)
- [タッチパッド](#)
- [カメラ](#)
- [AC アダプタ](#)
- [環境](#)

 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。お使いのコンピュータの構成に関する詳細を確認するには、**スタート** (Windows® XP の場合は**スタート**) → **ヘルプとサポート** をクリックし、コンピュータの情報を表示するオプションを選択します。

プロセッサ	
プロセッサタイプ	Intel® Atom™ N270
CPU 速度	1.60 GHz
バス速度	533 MHz
L1 キャッシュ	32 KB
L2 キャッシュ	512 KB

システム情報	
システムチップセット	Intel 94GSE チップセット
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
プロセッサアドレスバス幅	36 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 32 Mb

SD メモリカードリーダー	
サポートされるカード	SD、SDIO、SD HC、ミニ SD(アダプタ付)

メモリ	
メモリモジュールコネクタ	SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	1 GB、2 GB
メモリタイプ	DDR2 800 MHz、非 ECC メモリのみ
最小メモリ	1,024 MB
最大メモリ	2,048 MB

ポートとコネクタ	
オーディオ	マイクコネクタ、およびステレオヘッドフォン / スピーカーコネクタ
ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクタ × 3
ビデオ	VGA

通信	
モデム	外付け(オプション)
ネットワークアダプタ	システム基板上の 10/100/1000 イーサネット LAN
ワイヤレス	WLAN ハーフミニカード、WPAN Bluetooth® ワイヤレステクノロジー

ビデオ	
ビデオタイプ	内蔵
ビデオコントローラ	Intel Extreme
データバス	内蔵
ビデオ出力	ビデオコネクタ
ビデオメモリ	最大 128 MB 共有メモリ

オーディオ	
オーディオタイプ	2 チャンネル HD オーディオコーデック
オーディオコントローラ	Realtek ALC272
ステレオ変換	24 ビット(ステレオ、DA 変換) 24 ビット(ステレオ、DA 変換)
インタフェース	
内蔵	HD オーディオ
外付け	マイク入力コネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカーミニコネクタ
スピーカー	1 W 4 Ω スピーカ × 2
内蔵スピーカーアンプ	1 Wチャンネル(4Ω)
内蔵マイク	デジタルマイク × 1
ボリュームコントロール	ボリュームコントロールボタン

ディスプレイ	
タイプ(アクティブマトリクス TFT)	WSVGA または WSGA タッチスクリーン
有効領域(X/Y)	303.74 × 189.84 mm
寸法	
縦幅	125.28 mm
横幅	222.72 mm
最大解像度	1024 × 576
動作角度	0°(閉じた状態) ~ 135°
リフレッシュレート	60 Hz
可視角度	
水平方向	40/40°
垂直方向	10/30°
ピクセルピッチ(WSVGA)	0.2175

キーボード	
キーの数	84(アメリカ、およびイギリス)、85(ブラジル)、87(日本)
配列	QWERTY / AZERTY / 漢字

タッチパッド	
X/Y 位置解像度 (グラフィックスステープルモード)	240 CPI
寸法	
横幅	61.8 mm(センサー感知領域)
縦幅	34.9 mm の長方形

カメラ(オプション)	
解像度	640 × 480 ピクセル(VGA)

バッテリー	
タイプ	3 セル:35 ワット時 6 セル:56 ワット時
寸法	
奥行	
3 セルリチウムイオンバッテリー	40.5 mm
6 セルリチウムイオンバッテリー	48.1 mm
縦幅	
3 セルリチウムイオンバッテリー	23.2 mm
6 セルリチウムイオンバッテリー	42.5 mm
横幅	
3 セルリチウムイオンバッテリー	204 mm
6 セルリチウムイオンバッテリー	204 mm
重量	
3 セルリチウムイオンバッテリー	0.21 kg
6 セルリチウムイオンバッテリー	0.35 kg
電圧	
3 セルリチウムイオンバッテリー	14.8 VDC
6 セルリチウムイオンバッテリー	11.1 VDC
6 セルリチウムイオンバッテリーの充電時間(概算)	
電源オフ状態	80 パーセントの充電に約 1 時間 100 パーセントの充電に約 2 時間
寿命(概算)	1 年
温度範囲	
動作時	0 ~ 40℃
保管時	-10 ~ 65 ℃
コイン型電池	CR-2032

AC アダプタ	
タイプ	65 ワット
入力電圧	100 ~ 240 VAC
入力電流(最大)	1.5 A
入力周波数	50 ~ 60 Hz
出力電流	4.34 A(4 秒パルスのとき最大) 3.34 A(連続稼働の場合)
出力電力	65 ワット
定格出力電圧	19.5 ±1.0 VDC
温度範囲	
動作時	0 ~ 35℃
保管時	-30 ~ 65 ℃

サイズと重量	
縦幅	
3 セル	39.9 ~ 41.5 mm
6 セル	59.15 ~ 60.75 mm
横幅(3 セルおよび 6 セル)	265 mm
奥行き:	
3 セル	187 mm
6 セル	194.63 mm
重量(概算):	
3 セル	1.42 kg
6 セル	1.57 kg

環境	
温度範囲	

動作時	0 ~ 35℃
保管時	-40 ~ 65℃
相対湿度(最大)	
動作時	10 ~ 90 パーセント(結露しないこと)
保管時	5 ~ 95 パーセント(結露しないこと)
最大振動(ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用)	
動作時	0.66 GRMS
保管時	1.3 GRMS
最大衝撃(HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定)	
動作時	140 G
保管時	163 G
空気中浮遊汚染物質レベル	G2 またはそれ未満(ANSI/ISA-S71.04-1985 の定義による)

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

バッテリー

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

バッテリーの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. バッテリーリリースラッチをアンロック位置までスライドさせます。
3. バッテリーをコンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

キーボード

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

キーボードの取り外し

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. キーボードの 2 本のネジを外します。
4. 145 度の角度にディスプレイを開き、コンピュータの側面を下にして作業台の上に置きます。
5. スクリューソケットでプラスチックスライブを押します。
6. コンピュータを作業台の上に水平に置きます。
7. 左上の角から順に、キーボードをコンピュータから外していきます。
8. キーボードを裏返します。
9. キーボードのデータケーブルクリップを開きます。
10. キーボードのデータケーブルを外します。
11. キーボードをコンピュータから取り外します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

アクセスパネル

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

アクセスパネルの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. アクセスパネルをコンピュータに固定している 3 本のネジを取り外します。

5. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。

6. アクセスパネルを固定している 4 本のネジを取り外します。

7. アクセスパネルの背面の角をプラスチック製のパームレストから慎重に外します。

8. スクライブまたはマイナスドライバを使用して、アクセスパネルの背面の端をコンピュータに固定しているプラスチック製のクリップを外します。

9. コンピュータ前面の端部に沿って取り付けられているプラスチック製のクリップを外して、アクセスパネルを取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

メモリ

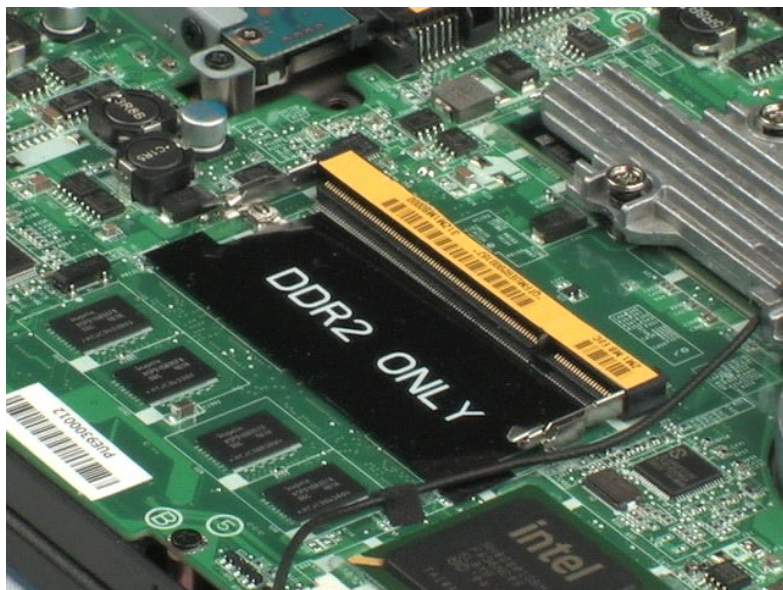
Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
 2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
 3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
 4. [アクセサリパネル](#)をコンピュータから取り外します。
 5. メモリモジュールから固定クリップを慎重に取り外します。
-
6. メモリモジュールをコンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

コイン型電池

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

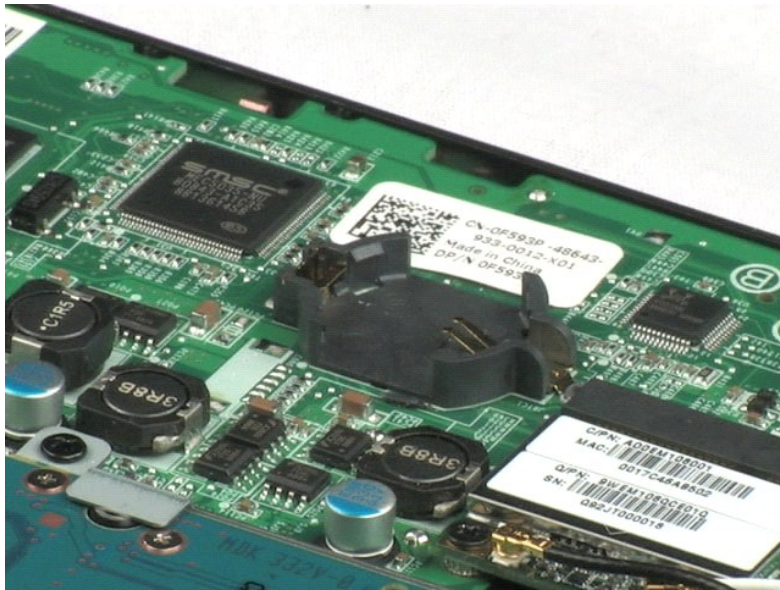
コイン型電池の取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. プラスチックスクライブを使用して、システム基板のスロットからコイン型電池を慎重に外します。

6. コイン型電池をコンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ワイヤレス LAN (WLAN) カード

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制遵守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

WLAN カードの取り外し

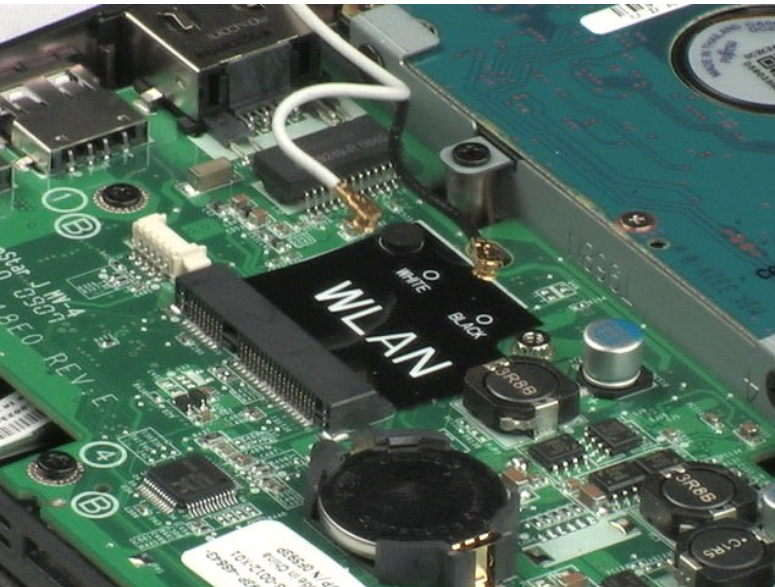


メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. アンテナケーブルを WLAN カードから外します。

6. WLAN カードをコンピュータに固定しているネジを外します。

7. WLAN カードをコンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ヒートシンク

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ヒートシンクの取り外し



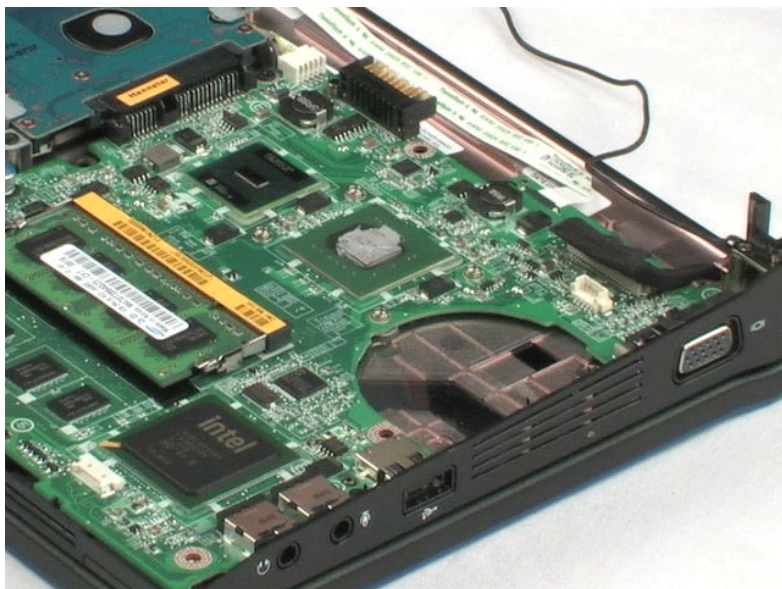
メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. スピーカーケーブルを取り外し、配線を外します。

6. ファン電源ケーブルをシステム基板から取り外します。

7. ヒートシンクの 4 本の拘束ネジを緩めます。

8. ヒートシンクを持ち上げてコンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ハードドライブ

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ハードドライブの取り外し

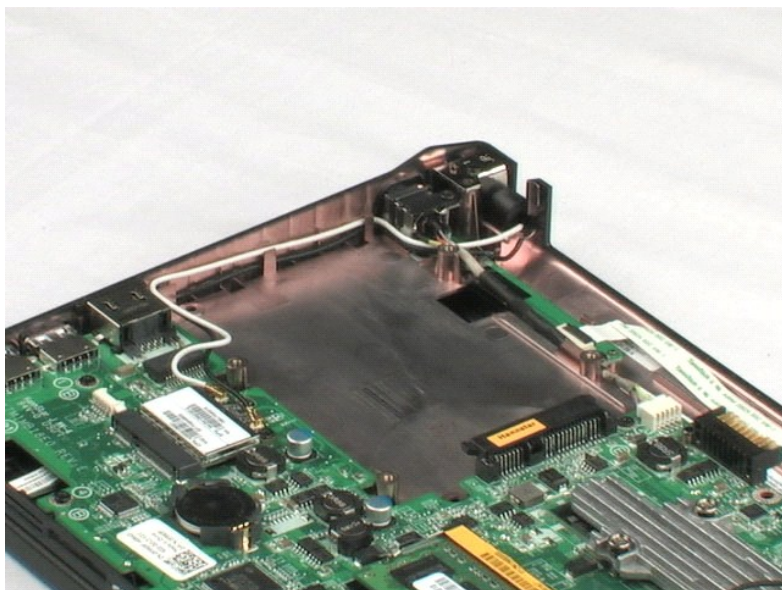


メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. ハードドライブをコンピュータに固定している 4 本のネジを外します。

6. ハードドライブをコンピュータの側面方向に引き出して、システム基板から取り外します。

7. ハードドライブを持ち上げてコンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ハードドライブブラケット

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ハードドライブブラケットの取り外し



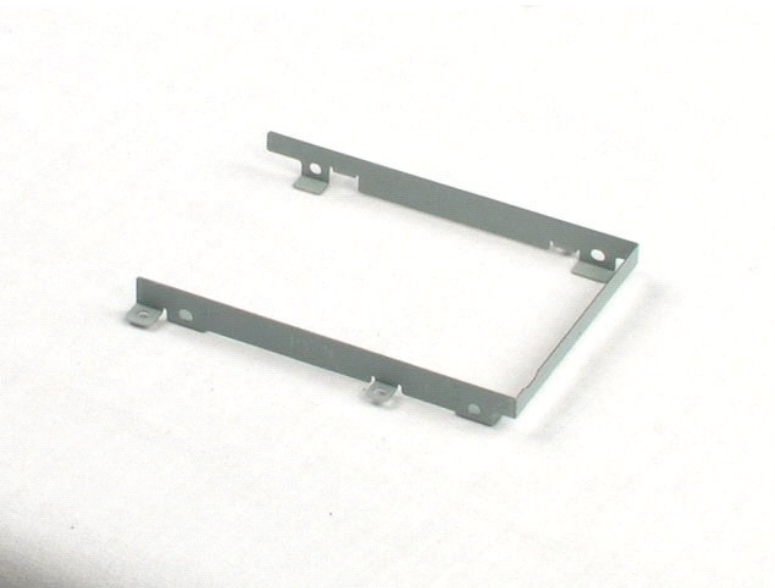
メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ハードドライブ](#)をコンピュータから取り外します。
6. ハードドライブをブラケットに固定しているネジのうち、片側の 2 本を取り外します。

7. 反対側を固定しているネジが見えるよう、ハードドライブを動かします。

8. ハードドライブブラケットを固定している、残り 2 本のネジを取り外します。

9. ハードドライブをハードドライブブラケットから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイアセンブリ

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイアセンブリの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [スピーカーケーブル](#)をシステム基板から取り外し、配線も外します。

6. ディスプレイデータケーブルをシステム基板から外します。

7. DC 電源ケーブルをシステム基板から外します。

8. アンテナケーブルを WLAN カードから取り外し、配線も外します。

9. コンピュータの底面を平らな場所に置き、ディスプレイアセンブリを回転させて開いた状態にします。

10. ディスプレイアセンブリをコンピュータに固定している 2 本のネジを取り外します。

11. ディスプレイアセンブリをコンピュータの底面に向けてスライドさせ、コンピュータから持ち上げます。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイベゼル

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイベゼルの取り外し



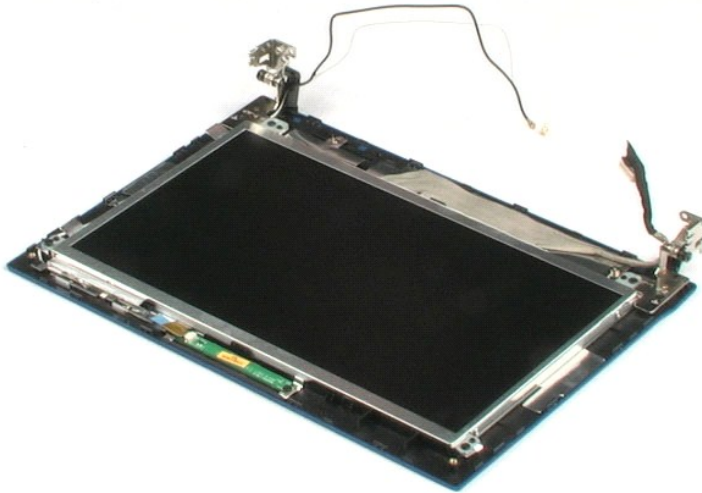
メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
6. プラスチックスクライブを使用して、ベゼルの 4 本のネジのゴムカバーを持ち上げて取り外します。

7. ディスプレイベゼルをディスプレイアセンブリに固定している 4 本のネジを取り外します。

8. ディスプレイベゼルを上端から慎重に持ち上げて、ディスプレイアセンブリ本体から取り外します。

9. ディスプレイベゼルをディスプレイアセンブリから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイの LED ボード

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

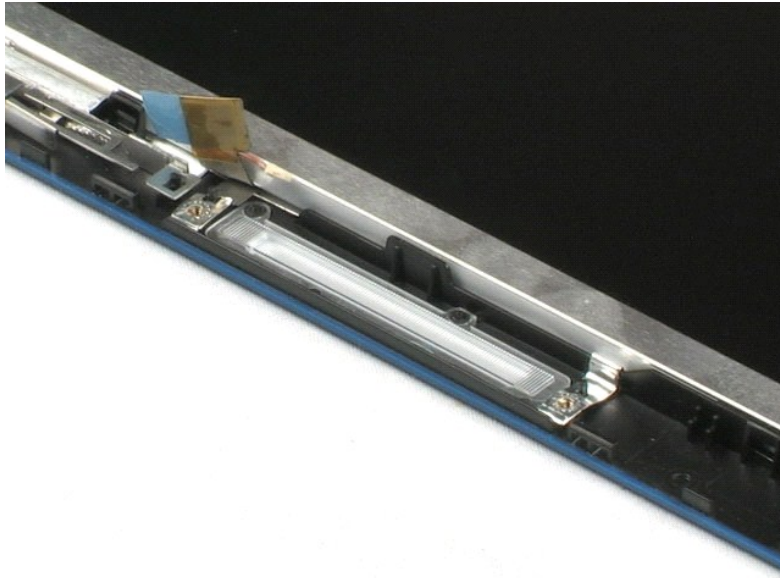
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイの LED ボードの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
 2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
 3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
 4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
 5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
 6. [ディスプレイベゼル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
 7. LED ボードからデータケーブルを取り外します。
-
8. LED ボードをディスプレイアセンブリに固定している 2 本のネジを取り外します。
-
9. LED ボードをディスプレイアセンブリから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイパネル

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイパネルの取り外し



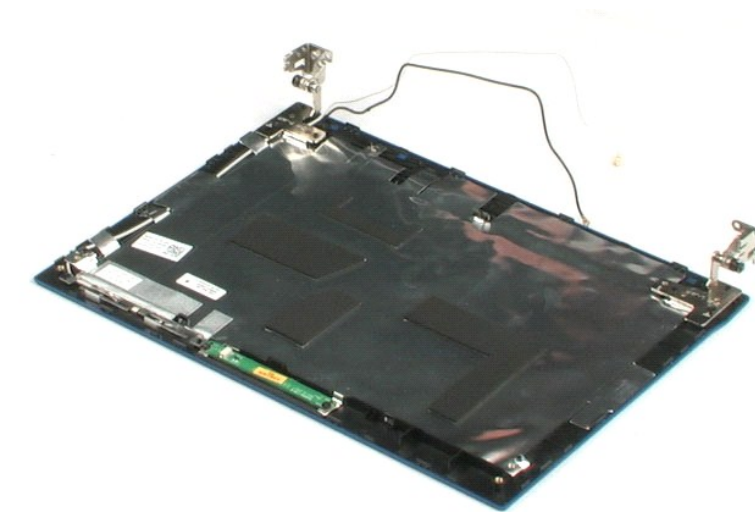
メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
6. [ディスプレイベゼル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
7. LED ボードからデータケーブルを取り外します。

8. アースケーブルの拘束ネジを緩めます。

9. ディスプレイパネルをディスプレイアセンブリに固定している 4 本のネジを取り外します。

10. ディスプレイパネルをディスプレイアセンブリから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイケーブル

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

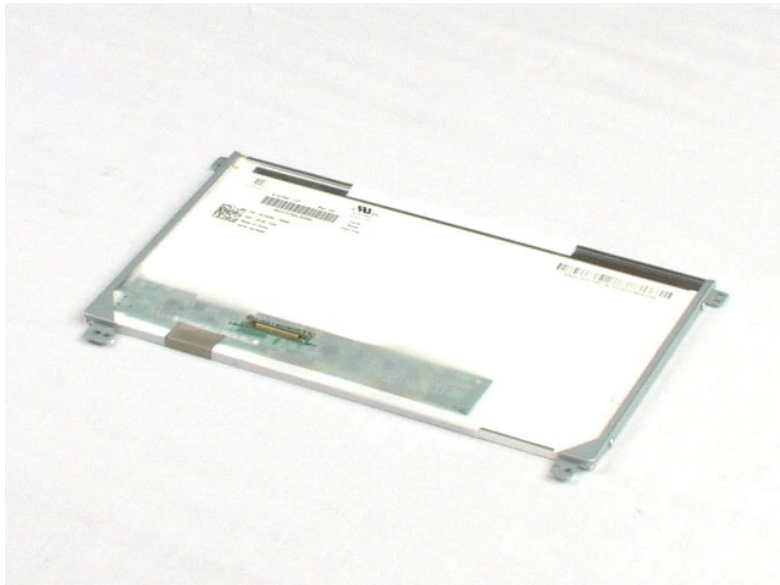
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイケーブルの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
 2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
 3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
 4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
 5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
 6. [ディスプレイベゼル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
 7. [ディスプレイパネル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
 8. ディスプレイデータケーブルをディスプレイパネルに固定しているテープを、慎重に取り外します。
9. ディスプレイデータケーブルをディスプレイパネルから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイパネルブラケット

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

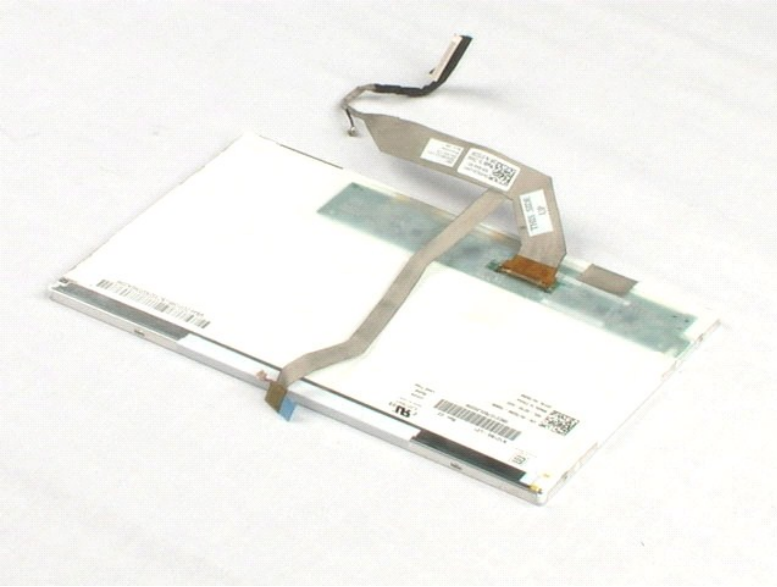
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイパネルブラケットの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
6. [ディスプレイベゼル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
7. [ディスプレイパネル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
8. ディスプレイパネルブラケットをディスプレイパネルに固定しているネジのうち、片側の 2 本を外します。
9. ディスプレイパネルブラケットをディスプレイパネルから取り外します。
10. もう一方のブラケットの作業が行えるように、ディスプレイパネルを回転させます。
11. ディスプレイパネルブラケットをディスプレイパネルのもう一方の側に固定している 2 本のネジを外します。
12. 2 つ目のディスプレイパネルブラケットをディスプレイパネルから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

システム基板

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

システム基板の取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ディスプレイアンプ](#)をコンピュータから取り外します。
6. タッチパッドケーブルをシステム基板に固定しているクリップを外します。

7. タッチパッドケーブルをシステム基板から外します。

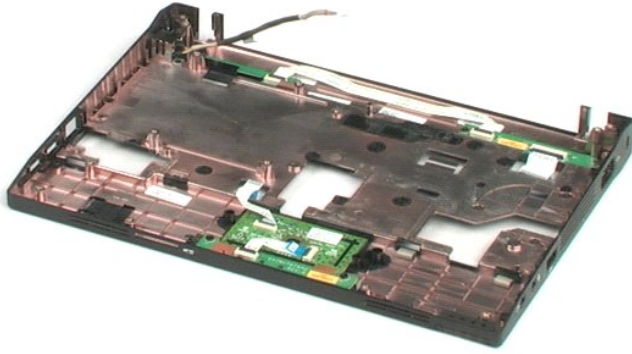
8. ボタンボードのデータケーブルをシステム基板に固定しているクリップを外します。

9. ボタンボードのデータケーブルをシステム基板から外します。

10. コンピュータを裏返します。

11. システム基板をコンピュータシャーシに固定している 6 本のネジを外します。

12. システム基板の USB ポート側をシャーシから持ち上げます。次に、システム基板をシャーシから取り外し、平らで清潔な場所に置きます。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

DC 電源ケーブル

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

DC 電源ケーブルの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. DC 電源ケーブルをシステム基板から外します。

6. DC 電源ケーブルコネクタをシステム基板に固定しているネジを取り外します。

7. DC 電源ケーブルをコンピュータから持ち上げて取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Bluetooth® ワイヤレステクノロジー搭載の内蔵カード

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

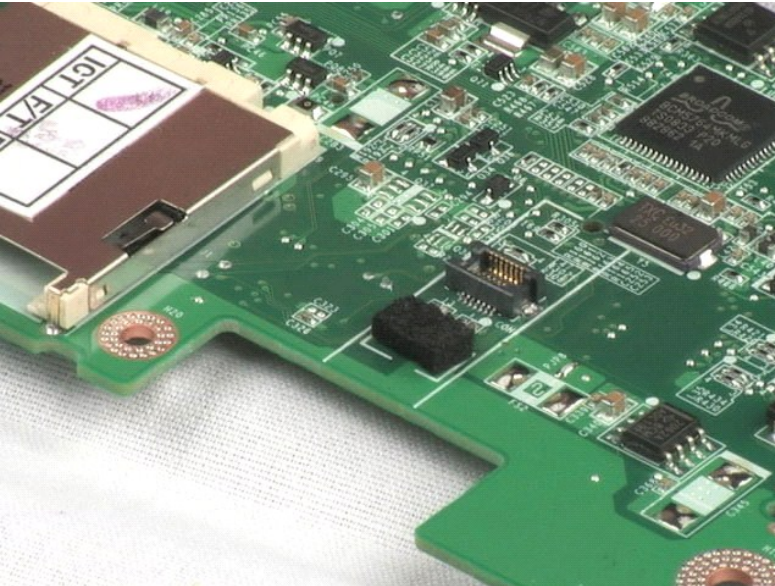
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Bluetooth カードの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
6. [システム基板](#)をコンピュータから取り外します。
7. Bluetooth モジュールの両側をしっかりと持ってスロットから引き上げ、コンピュータから取り外します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイヒンジカバー

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイヒンジカバーの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
 2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
 3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
 4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
 5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
 6. [ディスプレイパネル](#)をコンピュータから取り外します。
 7. ヒンジカバーを回してヒンジから取り外します。
-
8. もう一方のヒンジカバーの位置を確認し、上記の手順を繰り返します。



[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ディスプレイヒンジ

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

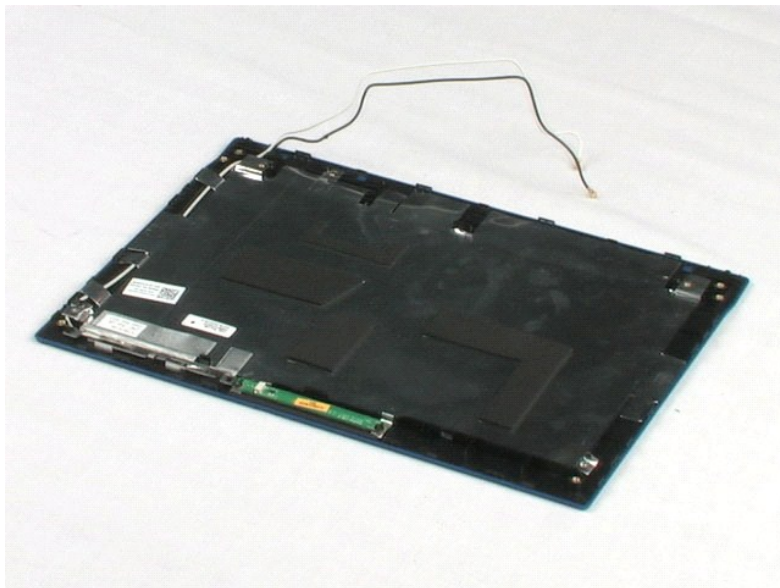
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイヒンジの取り外し



メモ: 以下の図を表示するには、Adobe.com から Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [バッテリー](#)をコンピュータから取り外します。
3. [キーボード](#)をコンピュータから取り外します。
4. [アクセスパネル](#)をコンピュータから取り外します。
5. [ディスプレイアセンブリ](#)をコンピュータから取り外します。
6. [ディスプレイベゼル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
7. [ディスプレイパネル](#)をディスプレイアセンブリから取り外します。
8. ディスプレイヒンジをディスプレイアセンブリに固定しているネジを外します。
9. ディスプレイアセンブリからディスプレイヒンジを持ち上げて取り外します。
10. もう一方のヒンジについても、上記の手順を繰り返し行って取り外します。



[目次に戻る](#)

コンピュータ内部の作業

Dell™ Latitude™ 2100 サービスマニュアル

- [コンピュータ内部の作業を始める前に](#)
- [奨励するツール](#)
- [コンピュータの電源を切る方法](#)
- [コンピュータ内部の作業の後で](#)

コンピュータ内部の作業を始める前に

コンピュータへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。特に指示がない限り、本書に記載されている各手順では、以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 1 「[作業を開始する前に](#)」の手順をすでに完了していること。
- 1 コンピュータに同梱の安全に関する情報を読んでいること。
- 1 部品は交換可能である。また、別途購入した部品は、取り外しの手順を逆に実行することで取り付け可能である。

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報については、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

注意: コンピュータの修理は、認可された技術者のみが行ってください。デルに認可されていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。コンピュータに付属している『システム情報ガイド』の安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

注意: 静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から逃してください。

注意: コンポーネントやカードの取り扱いには十分注意してください。カードのコンポーネントや接点には触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。プロセッサなどのコンポーネントは、ピンではなく縁を持つようにしてください。

注意: ケーブルを外す際には、ケーブルそのものを引っ張らず、コネクタまたはそのプルタブを持って引き抜いてください。ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを外すときは、ロックタブを押し込んでケーブルを抜きます。コネクタを外すときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引き抜きます。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

メモ: お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータの電源を切ります(「[コンピュータの電源を切る方法](#)」を参照)。
3. コンピュータがオプションのメディアベースやバッテリースライスのドッキングデバイスに接続されている場合は、ドッキングを解除します。

注意: ネットワークケーブルを外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

4. コンピュータからすべてのネットワークケーブルを外します。
5. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
6. ディスプレイを閉じ、平らな作業台の上でコンピュータを裏返します。

注意: システム基板の損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を行う前にメインバッテリーを取り外してください。

7. メインバッテリーを取り外します(「[バッテリーの取り外し](#)」を参照)。
8. コンピュータを表向きに戻します。
9. ディスプレイを開きます。
10. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

注意: 感電防止のため、ディスプレイを開く前に必ず、コンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意: コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体に静電気を除去してください。作業中も、塗装されていない金属面に定期的に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。

11. ExpressCard またはスマートカードが取り付けられている場合は、各スロットから取り外します。
12. ハードドライブを取り外します(「[ハードドライブの取り外し](#)」を参照)。

奨励するツール


本書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 1 小型のマイナスドライバ
- 1 #0 プラスドライバ
- 1 #1 プラスドライバ
- 1 小型のプラスチックスクリュー
- 1 フラッシュ BIOS アップデートプログラムの CD

コンピュータの電源を切る方法

注意: データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピュータの電源を切ります。

1. 次の手順で OS をシャットダウンします。
 - 1 Windows Vista® の場合:

スタート  をクリックして スタート メニューの右下の次に示す矢印をクリックし、シャットダウン をクリックします。



1 Windows® XP の場合:

スタート → 終了オプション → 電源を切る の順にクリックします。

OS のシャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。

2. コンピュータとすべての周辺機器の電源が切れていることを確認します。OS をシャットダウンした際にコンピュータおよび取り付けられているデバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、電源ボタンを 4 秒以上押し続けて電源を切ります。

コンピュータ内部の作業の後で

交換(取り付け)作業が完了したら、コンピュータの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルを接続したか確認してください。

△ 注意:コンピュータの損傷を防ぐため、バッテリーは必ず本製品専用のものを使用してください。他の Dell コンピュータ用のバッテリーは使用しないでください。

1. ポートリプリケータ、バッテリースライス、メディアベースなどの外付けデバイスを接続し、ExpressCard などのカードを取り付けます。
2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピュータに接続します。

△ 注意:ネットワークケーブルを接続するには、ケーブルを最初にネットワークデバイスに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

3. [バッテリー](#)を取り付けます。
4. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスを電源に接続します。
5. コンピュータの電源を入れます。

[目次に戻る](#)